

モデル仕様書（保育所業務支援システム）

■概要

保育所業務効率化システムは、保護者との連絡手段のシステム化や帳簿作成等の保育所業務をデジタル化することで、保育士の業務負担を軽減するシステムです。このシステムでは、保護者との連絡、園児の出勤・帰園の記録、保護者の日記や保育記録の作成・保存が可能です。これにより、保育士は園児の保育に専念でき保育の質の向上や、デジタル化による情報伝達の迅速化による保護者との円滑なコミュニケーションの促進が期待されます。

- ※1: 自治体にとって必須と思われる機能
※2: 場合によって必須となる機能: 自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能
※3: 今後1-2年程度で実施が望まれる機能

記入用凡例
○: 対応可
×: 対応不可
△: その他(備考欄に詳細を記入ください)

Table with columns: 機能分類体系 (大項目, 中項目, 小項目), 要件, 詳細要件・補足説明. Rows include: 基本事項 (サービス提供環境, ネットワーク環境, データ管理), テレセンズ取 (利用制限ライセンズ, 管理側ライセンズ), デザイン・操作性 (デザイン・操作性, アクセシビリティ, 視覚障害者支援), 情報セキュリティ (認証資格, データセンター, 個人情報・情報セキュリティの遵守, システムログ, アクセス・操作ログ, 不正プログラム対策, その他セキュリティ対策, サービス終了時の対応), 利用規約等 (利用規約への同意, 自動取得情報への同意, プライバシーポリシー, 問い合わせ機能, 統計機能, 関係法規制への対応), 資格管理 (利用者アカウント管理, 管理側アカウント管理), アプリ保護者向け機能要件 (全般), 通知 (お知らせ情報), 連絡機能 (連絡機能).

Table with columns: 必須機能, 報告に必要, 強がられる機能, 回答欄 (事業者名, サービス名), 備考. Rows correspond to the requirements in the previous table, with checkboxes and text indicating compliance status.



